

誰もがいつまでも住み続けたい魅力あるまちに！

玉川学園・南大谷地区協議会 ニュース

vol.24(創刊第二十四号) 2024.8

発行&発行責任者：玉川学園・南大谷地区協議会
代表 田代 敏行

代表挨拶 田代 敏行

この度、玉川学園、南大谷地区協議会 会長職を拝命致しました田代と申します。

我地域も高齢化が急速に進んでおり様々な課題を抱えております。また、時代の流れでしょうか、地域のコミュニティの関係性が希薄となり、隣の方の名前もご存じない方々が増えていると聞きます。地域の中では、幾つかの課題が顕在化しております。

★いつ来てもおかしくない巨大地震に備えた地域防災の促進

★高齢化が進む中、「玉ちゃんバス」「福祉バス」を含めた「地域交通の在り方」

★町田市が推進している「学校統廃合」に伴う子供達の安全確保、廃校の跡地利用などがあります。どれも簡単に解決出来るものではありません。

地区協議会をはじめ、地域の諸団体とも協働して、解決してゆきたいと思います。

そして、「安心安全な街づくり」「住んで楽しい街」「これからも住み続けたい」の更なる前進を目指し、力を注いでまいります。

皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。



2024年度 事業紹介

6月16日に2024年度総会を行いました。今年度の12事業は以下になります。ご覧ください。

街かど・なんでも相談室

月3日(第2日曜日・第3月曜日・第4火曜日/13:30~15:30) コミュニティセンター・商店会TEtoTEを活用して開設しています。カウンセラーが仲間とお待ちして、お声がけしてチラシ配布も行います。じっくりお話をお聴きすること・守秘義務を大切にしています。協力団体等からの情報提供も行っています。(ご近所さん会*お庭カフェ)との併設も行っており、交流の場としても活用いただいています。次回は9/24(火)コミュニティセンターですよ。お楽しみ下さい。

そして、市が行っている(地域市民相談室/コミュニティセンター連絡所にて第2・4水曜日に開設)とも連携・協力を心がけています。これからも街の皆さまが気軽にそして安心してお立ち寄りいただき、幅広いテーマでお話出来る場を続けて行きたいと思っています。コミュニティセンターや金融機関等の街のニューススタンドに置かれている、地区社協ニュースやチラシでも日程や場所を確認することが出来ます。

担当：玉川学園地区社会福祉協議会 剣持 勝

はなびら市・地域活性化

例年通り桜の咲く季節に第15回「はなびら市・さくらめぐり」を開催します。

次の様なイベントを行う予定です。

・さくら巡りときんじょの本棚巡りスタンプラリー ・ご褒美団子焼き

・いろいろバザー(地区社協) ・こども茶会・野点お点前披露 ・楽しみ屋台村(飲食店を含め20余店を予定) ・身近なアート作品展示会(近所のギャラリー仲間やフラッグアート等)

担当：芝生の会 篠原 佑





まちかどとっきどっき通信の発行

玉川学園地区まちづくりの会は、2005年から活動を始めた住環境整備活動団体で、まちづくり憲章やデザインガイドの提案をし、主に建築協約の普及活動に取り組んできました。2021年にNPO法人化が実現し、建築協約の普及に加えて、桜と緑の管理や啓発、空き家活用など3つのプロジェクト活動を展開しています。

そのうち、地域資源活性化プロジェクトは、空きスペースやモノの活用など既にあるものを、視点を変え目標の共有とアイデアを加えてまちづくりに活かそうという取り組みで、まちの縁側一丁目の加々美さんちでは空き家活用によるコミュニティの促進を目指しています。

また、まちかどとっきどっき通信の発行も地域資源活性化プロジェクトの一つです。

玉川学園が魅力的で住み良いまちであるよう、住民にとってもまち（地域環境）にとっても共に良くなる先進事例情報や仕組みを調べ、わかりやすく親しみやすい新聞紙面にしてお知らせしています。今年度は第7号を発行します。

担当：NPO法人玉川学園地区まちづくりの会 地域資源活性化プロジェクト 木村 真理子



緑の街並みづくり事業

玉川学園地区まちづくりの会の一事業である、さくらと緑のプロジェクトは、かつて「さくらの散歩路」言われて親しまれた原風景を現状にあわせて取り入れ、落ち着いた街並みをつくることを目標に活動をしてきた。しかしさまざまな制約があったり、協力をお願いした先からの理解も得られずに、必ずしも十分な成果をあげられなかった。

それらの反省を踏まえて、広く町内の住民がそれぞれに「私の好きな生活風景」*考えることを出発点とすることにした。町田市は都市計画マスタープランに基づく「景観条例」を制定している。樹木や道沿いの風景のみならず遠景も景観に含まれそれらを育成するために、市の街づくり課は行政の各部署に影響をあたえることもできるようになった。小学校の建替え等の公共事業の機会を利用したり、町内会の後押しを受けたり、住民、行政、事業者が、同じ方向をもつ街並みづくりをすすめたいと考えている。

*町田市HP参照：写真を募集している

担当：NPO法人玉川学園地区まちづくりの会 さくらと緑のプロジェクト 木村 彰男



坂のまち元気プロジェクト

【坂のまち玉川学園・地域も学校もともに】

坂のまち元気プロジェクトは「坂道を活かした魅力あるまちをつくらう！」をモットーとする事業団体です。10の坂ポストカードだけでなく、昨年のコミュニティセンターまつりでは玉大の阿部ゼミとコラボした「坂道グリコ」も子どもたちに大好評でした。

今年は、玉大の阿部ゼミ・山田ゼミや町田第3高齢者支援センターとコラボした住民参加の『坂のまち健康づくり教室』が5月から行われています。また、玉川学園中学部の学級委員会・体育委員会との坂めぐりツアーも開催されました。玉川学園は、地域名・学校名・駅名がすべて一緒というめずらしいまちです。このまちへの愛着は、地域も学校もともに深いと感じます。

「住むのが楽しい坂のまち玉川学園」のため、今後もさらに域学連携を広げる活動を進めていきたいと思っています。

担当：坂のまち元気プロジェクト実行委員会（玉川学園町内会・町田第3高齢者支援センター・NPO法人玉川学園地区まちづくりの会） 渡辺信輔



南大谷防災体験イベント「防災教室」

防災を切り口に、南大谷地区の世代交流を目的に実行委員会をつくり企画しています。

3年目の開催となる今年は 11月9日（土）10時から12時を予定しています。

都営南大谷と恩田川沿いを会場にして、「AR浸水疑似体験」「放水体験」「防災食展示」など、子どもと大人と一緒に体験します。このイベントをきっかけに世代を超えて、声をかけあえるつながりができたらと思います。

主催：地域ケア会議 防災教室実行委員会（南大谷町内会、南大谷団地自治会、

町田第二地区民生委員児童委員協議会、南大谷子どもクラブMOこもこ、町田第3高齢者支援センター）

担当：町田第3高齢者支援センター



多世代居場所づくり事業

2025年2月10日（月）、11日（日）にモンゴル&カザフ 遊牧音楽文化祭を開催します。

場所：まちの縁側1丁目の加々美さんち（玉川学園1-20-13）詳細が決まりましたら玉川学園・南大谷地区協議会のホームページに掲載しますので、ご確認ください。

担当：NPO法人玉川学園地区まちづくりの会 地域資源活性化プロジェクト 翁 真由美



たけのこ・なかまづくり

ぬぼこ山本宮（玉川学園7-8-15）には自然豊かな竹林や空き地があります。

この非日常的空間の中で、日本文化に接しながら遊び等を通じて、世代間を超えた繋がりを体験する催し物の中で、「みんながお友達になり、新たな居場所づくりになるように」と

活動しています。本年度（令和6年度）は4月初めに、たけのこメンバーの丹羽さん、淵さんが被災地輪島市に入り、昼は炊き出しなどの支援活動、午後からは地元の親御さんと竹灯籠作りをしました。4月中旬にはたけのこ掘りを実施。5月末には町田市N中学校の生徒さん、先生と竹コップ、竹灯籠作りを実施しました。現在スタッフの方が少なく、お手伝い頂ける方を募集しております。

担当：たけのこ 代表 富樫靖一郎 080-5062-7230



玉ちゃんサービス

玉川学園地域の近隣同士のお互いさまの「小さな助け合い活動集団」です。

協力者は、日常生活上での「ちょっとした困りごと」の支援に取り組んでいます。

この活動には持続性が大切と考え、有償制度（有償ボランティア／作業者一人・500円／30分）にして活動しています。利用者は「助かりました。ありがとう」、協力者は「役に立てて良かった」を理念として活動しています。玉ちゃんサービスの協力者さんはプロでは無くボランティアで活動します。

「できる事・できない事」もたくさんあります。でも、「ちょっとした困りごと」があったら、まずは電話をかけてください。コーディネーターがお話を聞いてご相談に応じます。「お互いに助けて！と言える街づくり」「小さな助け合い活動」を進めていきましょう。一緒に活動してくれる仲間も募集しています！

事務所電話・FAX：042-810-2062 コーディネーター当番電話：080-2149-1757

メール：mtgshakyo@gmail.com

担当：玉ちゃんサービス 岩崎 克己



二世代、三世代に渡る人、明日引っ越してくる人も
住民みんなで創る玉川学園・南大谷のまちづくり・・・

このまちは、人が宝です

みどりの醸成活動事業

「みどりの丘クラブ」活動とは、「小さな心づかい」みどりが好き、歩くのが好き、丘の街が好き。みんなと一緒にこの街に住んで良かったと思う街づくり活動です。

2020年からみどり大好きの方々が集まり丘の街の樹木の整理、所有者の確認、丘の街特有の階段小路などのマップ資料作りを経て、「玉川学園樹木たんけんマップ」製作へと進みました。

さあ皆さん、マップを手に観察から春の芽吹き頃、花咲く頃、実の成る頃と季節折々に一人で、家族や友達とグループで丘の街を歩きましょう。マップの配置場所：玉川学園コミュニティセンター、ころころ児童館、さくらんぼホール、コスモス会館、まちの縁側1丁目の加々美さんち、You You Living

月例定例会 毎月最終土曜日9時より11時 玉川学園コミュニティセンター地域活動室にて メンバーは登録のみ、情報共有と地域の課題を取り上げ研修会や実地調査などの実施。

興味ある方はおいで下さい。お待ちしております。

担当：玉川学園地区社会福祉協議会「みどりの丘クラブ」井上宮子

みどりの丘クラブHPはこちら<https://midorinooka-club.localinfo.jp>



冒険遊び場併設型子ども食堂 おむすび

おむすび食堂は、地域での関わりが希薄化する中で、子どもの育ちを地域で見守り支えることを目指し、冒険遊び場&子ども食堂を運営しています。2024年度は「玉川学園ご近所みちあそび」を始めました。玉川学園の街に遊んでいる子どもたちが増え、見守る大人たちが地域交流できるような「みちあそび」を広げていきたいと思っております。場所のご提供やボランティアさん、ご寄付でのご協力をお願いいたします。

活動日：毎月第一土曜日 10：00～14：00 場所：玉川学園なかよし公園

内容：おにぎりとお野菜たっぷりスープを子ども達と作ります！

自然の中でおもいっきり遊べます！

担当：一般社団法人OMUSUBi 代表 金井玲奈 omusubi.playpark@gmail.com

活動の内容はホームページから→



広報事務局

年3回、一緒に広報誌を作成しています。広報は、地域の様々な情報が得られたり、地域活動をしている方々とお知り合いになれて世界が広がります。ご協力いただける方は、ご連絡お待ちしております！

担当：広報事務局 近藤弘晃 問い合わせ先：harebare6226@gmail.com

<お問い合わせ先>

玉川学園・南大谷地区協議会事務局

代表 田代 敏行 t.tashiro.gakuen@gmail.com

事務局長 翁 真由美 tgmo.tikukyougikai@gmail.com

